

税金クイズ

問1 税金には、いろいろな種類があります。日本で適用されている税金は全部で何種類あるでしょうか？
【①約25種類 ②約50種類 ③約1,500種類】

答&説明 答は②約50種類です。

令和2年1月1日現在で、国に納める国税が25種類、府県や市町村に納める地方税が約25種類あります。
ところで、地方税に「約」という言い方をする理由は、府県や市町村ごとに定められている税金があり、地域によって若干違いがあるためです。

これ以外にも、各地方自治体の条例により、定められた税金があります。

また、③の約1,500種類は、江戸時代にあった税（年貢や諸役）の数です。

問2 税金がかかるものはどれでしょうか？
【①ノーベル賞の賞金 ②宝くじの当せん金 ③クイズの懸賞金】

答&説明 答は③クイズの懸賞金（一時所得）です。

①のノーベル賞の賞金（ノーベル基金から交付される金品）は、所得税法第9条の規定により「非課税所得」とされ、税金はかかりません。

②の宝くじの当せん金は、当せん金付証票法という法律によって税金はかかりません。

問3 税は、いつの時代からあったでしょうか？
【①弥生時代 ②飛鳥時代 ③鎌倉時代】

答&説明 答は①弥生時代です。

三世紀に書かれた『魏志倭人伝』の邪馬台国に関する記述の中に「収租賦有邸閣（租（税）を収める倉庫が有る。）」とあります。それが、日本の税に関する最初の記録です。

②の飛鳥時代には、租（収穫した穀物の3%）・庸（労役または布の物納（男子のみ））・調（絹、地方特産物を運搬納税）・雑徭（ぞうよう）（土木工事等、年60日間の労役）がありました。

③の鎌倉時代には、田租（年貢）を中心とし、それ以外に、同業者の集まりの座が生産販売を独占し、その見返りとして座役（製品や貨幣）を領主に納めていました。

問4 昔、イギリスでトランプに税金がかけられていたとき、税金を納めた証明をトランプに表示していました。いったいどのマークでしょうか？
【①ジョーカー ②スペードのエース ③ハートのキング】

答&説明 答は②スペードのエースです。

1711年にイギリスでトランプが流行したとき、トランプに税金がかけられました。その後、「このトランプは確かに税金を納めています」という納税の証明として、スペードのエースだけ政府が印刷し、それを業者が買って1組そろえるようになりました。中には、脱税しようと偽ものが出回るようになったため、簡単には偽造できないような複雑なデザインになっていきました。

問5 税務署が徴収した税金の使い道はどこで決められるでしょうか？
【①税務署 ②内閣 ③国会】

答&説明 答は③国会です。

税務署が徴収した税金は国の収入（歳入）になります。国の税金の使い道（歳出）は、内閣から提出された予算案を国会で審議し、決定されます。

なお、国会は、国民が選挙で選んだ国会議員によって構成されており、選ばれた代表者が決めごとをするこのような仕組みを間接民主主義と言います。

問6 世界で実際にあった税はどれでしょうか？
【①めだか税 ②かえる税 ③へび税】

答&説明 答は②かえる税です。

中世のフランスにお金ではなく労働で納める税があり、堀の蛙がケロケロ鳴いて領主の睡眠を妨げるため、領民に交代で水面を叩いて蛙の鳴くのを止めさせたと言われています。

【P13プリント解答】

I ①直接 ②間接 ③国 ④地方 ⑤所得 ⑥法人 ⑦相続 ⑧固定資産 ⑨消費 ⑩たばこ

II ①国民主権 ②平和主義（①、②順不同） ③教育 ④納税

III ①累進課税 ②財政 ③国債